

議案第 1 号

平成 30 年（第 18 期） 活動報告

1. 総括的な報告

コンサルティングエンジニア連盟（以下、連盟という）は、平成 13 年の創立以来、「国の持続的発展にとって社会資本整備は不可欠である」との認識のもと、社会資本の整備推進と改善、これを担当するコンサルティングエンジニアの社会的・経済的地位の向上を目指してきたが、平成 30 年は次の方針を掲げて活動を行った。

- (1) 安全・安心な国づくりのための社会資本整備の継続的推進
- (2) 当初予算の確保と円滑な執行、様々な面でのコンサルティングエンジニアの活用
- (3) 「公共事業調達法（仮称）」制定の推進
- (4) 地域に密着したコンサルティングエンジニアの育成
- (5) コンサルティングエンジニアの著作権の保護
- (6) 適正な利益水準の確保と次世代の担い手育成のための環境整備
- (7) コンサルティングエンジニアの法的根拠の確立

我が国の公共事業は平成 9 年頃をピークに減少を続け、特に、平成 22 年に発足した民主党政権は「コンクリートから人へ」のスローガンを掲げ、公共事業費縮減傾向にさらに拍車をかけた。平成 24 年末の衆議院選挙の結果、自民党・公明党連合が政権を奪回、民主党政権の方針は大きく修正され、デフレと円高からの脱却による経済の再生、東日本大震災の復興、来るべき南海トラフの巨大地震や首都圏直下の地震に対する備え安全・安心社会を作り上げるための国土強靱化対策等の強力な推進を掲げ、平成 26 年 12 月の衆議院選挙においては、300 以上の議席を獲得、国民の信任を得ている。

他方、新しい建設生産システムの構築、公共調達の変化、建設関連事業の進め方の変化、建設コンサルタントの役割と活動領域の拡大など、我々を取り巻く環境は急速に変化してきている。その一方において、ここ数年の急激な建設市場の縮小は、競争激化に伴う低価格入札に起因する経営の弱体化、労働環境の悪化による人材の流失と技術力の低下、将来に展望が開けないことによる担い手不足など、様々な課題を我々に突き付けている。

このような課題を根本的に解決するためには、連盟の活動方針の一つである「公共事業調達法（仮称）」の制定を推進し、我々の経営を左右する公共調達の仕組みを改革する必要がある。この点に関しては、連盟が支援してきた脇雅史、佐藤信秋の両参議院議員が中心になって取り組まれ、平成 26 年 6 月に公布されたいわゆる改正品確法では、公共工事の品質確保のための担い手の中長期的な確保を基本理念として掲げ、そのために関係する企業が適正な利潤を確保できるようにすることが発注者の責務として明記された。また、「調査、設計業務における技術的能力の審査など」（第 22 条）の条項が追

加され、我々が求めてきた調査・設計を含む公共調達法の性質を色濃くしたものとなっている。また、この改正では、調達における技術力による選定の拡大、多様な入札契約制度の導入・活用などがうたわれ、地方自治体も巻き込み公共事業調達を適正化していく方向性が示されている。

公共事業関係の予算については平成9年をピークに減少を続けてきたが、平成25年度にはほぼ底を打った感がある。平成25年には、長年にわたって減少し続けてきた設計業務委託等技術者単価もわずかではあるが増加に転じ、平成26、27年、28年、29年そして30年にも都合6年間継続して単価のアップがはかられた。平成30年には設計業務において平均2.3%の単価アップがはかられた（前年のアップ率は2.2%）。これも連盟の支援する佐藤・足立両先生のご努力があつて実現したものである。

このように平成30年は、29年に引き続き連盟の要望が少しずつではあるが、実を結び始めていることを実感した年であった。

ここに至ったのは、会員各位のご理解ご支援のお蔭であり、様々な場面で精力的にご支援いただいた皆様方に対し、心より御礼申し上げます。

平成30年も6月の大阪府北部を震源とする地震、7月には岡山県倉敷市を中心とした豪雨、9月には台風21号による風水害、そして同じく9月に北海道胆振東部地震など、引き続き多くの自然災害が発生している。我が国国土の脆弱性、インフラ整備の必要性が改めて認識され、本年も連盟の方針の最初に掲げた「安全・安心な国づくりのための社会資本整備の継続的推進」をさらに強化していく必要があると感じている次第である。

連盟は今後とも上記を含め様々な課題について立法・行政府に働きかけていく所存である。皆様方におかれては、なお一層のご理解ご支援をお願いしたい。

2. 個別の活動実績

平成30年の具体的な活動は次のとおりである。

(1) 総会・常任理事会

※第17回通常総会

日時：平成30年2月20日（火）10：30～11：00

場所：グランドアーク半蔵門 華の間

主な議題：平成29年活動報告並びに平成29年収支報告、平成30年活動方針並びに平成30年予算の承認、常任幹事（四国）交代、監査役の選任

※平成 30 年 第 1 回常任幹事会

日時：平成 30 年 2 月 20 日（火）13：00～15：00

場所：グランドアーク半蔵門 5F シンフォニーの間

主な議題：連盟の現状と変遷、平成 29 年末の会員加入状況、平成 30 年活動方針検討等（会員増強目標を 1500 名、2000 口に決定）

※平成 30 年 第 2 回常任幹事会

日時：平成 30 年 9 月 25 日（火）15：00～19：00

場所：グランドアーク半蔵門 5F シンフォニーの間 6F 和

主な議題：会員加入状況、平成 30 年本部・支部活動報告、連盟規約の改訂、来夏の参院選、佐藤候補の応援等

(2) 講演会

※平成 30 年 第 1 回講演会（総会后講演会）

日時：平成 30 年 2 月 20 日（火）11：00～11：30

場所：グランドアーク半蔵門 華の間

講師：佐藤信秋参議院議員

演題：時局講演会

講演要旨：国土強靱化と公共事業の質、政府投資と国民経済の関係、現在の公共事業の量的な不足、技術者単価アップと課題、低入札価格調査基準の見直し等

日時：平成 30 年 2 月 20 日（火）11：30～12：00

場所：グランドアーク半蔵門 華の間

講師：足立敏之参議院議員松井秘書

演題：公共事業予算の確保に向けて

講演要旨：先進国の公共事業投資と我が国の比較、公共事業関係費の推移と平成 30 年度補正予算、平成 30 年度設計業務委託技術者単価について他

※平成 30 年 第 2 回講演会（大阪支部開催）

日時：平成 30 年 11 月 29 日（木）16：00～16：40

場所：大阪 OMMビル B1 ギャラリー

講師：佐藤信秋参議院議員

演題：建設コンサルタント業を魅力ある職場に（新 3 K：給与、休日、希望）

講演要旨：品確法の改正と新 3 K の実現による我々の職域の魅力作り、安倍総理・麻生財務大臣と佐藤議員の国会での討議議事録（抄）他

日時：平成 30 年 11 月 29 日（木）16：40～17：00

場所：大阪 OMMビル B1 ギャラリー

講師：足立敏之参議院議員松井秘書

演題：建設産業の再生 そして、インフラの再生

講演要旨：多発する災害と公共事業予算の推移、諸外国に比べ遅れるインフラ整備、
事前防災のための公共投資の確保、平成 30 年度予算概要他

(3) 意見交換会

※平成 30 年 意見交換会（コンサルティングエンジニア連盟総会后）

日時：平成 30 年 2 月 20 日（火）12：00～13：00

場所：グランドアーク半蔵門 シンフォニーの間

メンバー：佐藤信秋参議院議員、

足立敏之参議院議員松井秘書

建設コンサルタンツ協会本部役員、連盟役員

内容 建設コンサルタンの現状と両先生へのお願いについて（中国支部、九州支部）

建設投資の状況、調達システム等

(4) 連盟幹部会の開催

※第 1 回幹部会 日時：平成 30 年 3 月 27 日（火）15：30～17：00

- ・H30 活動方針、H30 年間活動予定、定款の変更および総会議長について、支部総会時の連盟アピールについて他

※第 2 回幹部会 日時：平成 30 年 6 月 5 日（火）15：30～17：30

- ・H30 活動方針進捗、近畿支部での時局講演会の開催、来夏の参議院選、連盟活動の今後他

※第 3 回幹部会 日時：平成 30 年 9 月 11 日（木）15：30～17：00

- ・H30 活動方針進捗、近畿支部時局講演会開催、第二回常任幹事会、来夏の参院選、連盟活動の今後他

※第 4 回幹部会 日時：平成 30 年 10 月 31 日（火）15：00～17：00

- ・H30 活動方針進捗、近畿支部時局講演会開催、連盟入会促進 PPT の新規作成と年末年始連盟アピール、来夏の参院選、連盟アニュアルレポート、連盟活動の今後他

※第 5 回幹部会 日時：平成 31 年 1 月 22 日（火）15：00～18：00

- ・2/19 連盟総会、H30 年間活動結果、H31 年間活動予定他

(5) 対外活動等

- ・平成 30 年 5 月 時局講演会の近畿支部開催に向けて近畿の関係幹部と協議
- ・同年 5 月 コンサルタンツ協会定時総会にて大島会長連盟アピール
- ・同年 5 月 佐藤議員の国土セミナーに出席（連盟幹部）
- ・同年 8 月 足立議員の励ます会に出席（連盟幹部）
- ・同年 10 月 連盟会長が協会会長と共に後援会副会長、励ます会の発起人に就任
- ・同年 11 月 佐藤議員の励ます会に出席（連盟幹部）
- ・同年 11 月 連盟の目的実現のため佐藤信秋参議院議員に 250 万円、足立敏之参議院議員に 250 万円の支援を実行
- ・同年 11 月 協会近畿支部の独禁法講習会・経営者研修会に佐藤、足立（松井秘書）両議員の時局講演会を相乗り開催

(6) 会員募集活動

平成 30 年は、各支部長と本部が連携して建コン協の会員会社（平成 30 年 4 月末現在 478 社）でありながらも連盟会員が一人もいない会社 335 社に対し、入会申込書類のほかに連盟会長からの入会要請文、佐藤・足立議員の活動資料を添えて封書を発送し、入会を忘れていた会社に入会を促すなど入会促進のキャンペーンを実施するのに加えて、建コン協本部・支部が開催する総会、講演会などの機会を通し、連盟の活動状況等を報告する際には新たに作成したパワーポイント資料などを活用し、過去最大規模の会員募集活動を行った。その結果は、次の表のとおりである。

支部別会員数の推移

※網掛け：最高値

（単位：名）

| 支部 | 北海道 | 東北 | 関東 | 北陸 | 中部 | 近畿 | 中国 | 四国 | 九州 | 合計 |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-------|
| H30 | 101 | 151 | 526 | 70 | 150 | 169 | 127 | 113 | 143 | 1,550 |
| H29 | 82 | 136 | 464 | 59 | 122 | 153 | 117 | 100 | 132 | 1,365 |
| H28 | 77 | 133 | 474 | 60 | 92 | 139 | 120 | 95 | 136 | 1,326 |
| H26 | 78 | 106 | 402 | 58 | 77 | 109 | 104 | 56 | 117 | 1,107 |
| H24 | 72 | 88 | 388 | 68 | 83 | 112 | 90 | 48 | 118 | 1,067 |
| H22 | 58 | 85 | 351 | 37 | 75 | 99 | 93 | 30 | 102 | 930 |
| H13 | 30 | 64 | 372 | 48 | 79 | 155 | 68 | 8 | 77 | 901 |
| H30/H13 | 3.4 | 2.4 | 1.4 | 1.5 | 1.9 | 1.1 | 1.9 | 14.1 | 1.9 | 1.7 |

支部別口数の推移

※網掛け：最高値

(単位：口数)

| 支部 | 北海道 | 東北 | 関東 | 北陸 | 中部 | 近畿 | 中国 | 四国 | 九州 | 合計 |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| H30 | 128 | 184 | 928 | 113 | 170 | 215 | 164 | 140 | 175 | 2,217 |
| H29 | 108 | 165 | 775 | 97 | 137 | 205 | 159 | 130 | 149 | 1,925 |
| H28 | 105 | 167 | 802 | 96 | 103 | 175 | 166 | 121 | 154 | 1,889 |
| H26 | 109 | 143 | 774 | 103 | 93 | 148 | 146 | 76 | 157 | 1,742 |
| H24 | 99 | 106 | 654 | 72 | 102 | 143 | 125 | 69 | 142 | 1,543 |
| H22 | 81 | 102 | 619 | 79 | 89 | 122 | 125 | 39 | 120 | 1,337 |
| H13 | 67 | 87 | 719 | 126 | 139 | 211 | 139 | 15 | 123 | 1,626 |
| H30/H13 | 1.9 | 2.1 | 1.3 | 0.9 | 1.2 | 1.0 | 1.2 | 9.3 | 1.4 | 1.4 |

支部別会社数の推移

※網掛け：最高値

(単位：会社数)

| 支部 | 北海道 | 東北 | 関東 | 北陸 | 中部 | 近畿 | 中国 | 四国 | 九州 | 実数 |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| H30 | 30 | 35 | 44 | 26 | 23 | 32 | 22 | 30 | 34 | 158 |
| H29 | 19 | 31 | 36 | 23 | 20 | 27 | 18 | 25 | 28 | 125 |
| H28 | 19 | 38 | 34 | 22 | 18 | 27 | 16 | 25 | 24 | 124 |
| H26 | 24 | 30 | 33 | 20 | 19 | 23 | 16 | 18 | 26 | 111 |
| H24 | 19 | 24 | 35 | 31 | 18 | 20 | 14 | 19 | 24 | 117 |
| H22 | 17 | 25 | 34 | 14 | 18 | 25 | 12 | 15 | 27 | 103 |
| H13 | 8 | 28 | 47 | 14 | 17 | 29 | 11 | 15 | 26 | 115 |
| H30/H13 | 3.8 | 1.3 | 0.9 | 1.9 | 0.9 | 1.1 | 2.0 | 6.0 | 1.3 | 1.4 |

平成30年の当初目標会員数1,500名、2000口を達成するとともに、平成13年の連盟創立以来の最大会員数で全支部において既往最大を達成した。創立時から18年間で平均、会員数が1.7倍、口数・会社数が1.4倍となった。

連盟支部長および幹事の方々の精力的な活動と、皆様方のご理解によって平成29年に比べ会員数185名増、口数292口増、会社数で33社増と初めての「三冠王」とすることができた。会員の皆様方に改めて感謝申し上げる。

会員数・口数の推移

